



平成21年度採択 文部科学省科学技術振興調整費「女性研究者支援モデル育成」事業  
秋田大学「大学間連携と女性研究者支援」秋田」

秋田大学男女共同参画推進室 **colocomi** 

# Newsletter

2010.11  
vol.4

発行者：国立大学法人秋田大学男女共同参画推進室  
〒010-8502 秋田市手形学園町1-1  
電話：018-889-2260  
<http://www.akita-u.ac.jp/colocomi/>

## 「男女共同参画の現状と課題」 大学間連携合同シンポジウムを開催

9月7日、大学間連携合同シンポジウム「男女共同参画の現状と課題」を開催いたしました。  
第1部の基調講演では、株式会社リクルートリンク ナビ編集長の岡崎仁美氏に「女性の動きやすい環境作りについて」と題してご講演いただきました。リクルートが取り組んでいる女子学生の支援サービスの紹介や、女性社員が活躍するための制度や施策を紹介していただきました。  
また、岡崎氏自身も3児の母親でありながら編集長という仕事をこなされていることに、来場者からの感想でも「第一線で活躍されている方のお話を聞いて、とても勇気づけられました」との声を多数いただきました。



岡崎 仁美氏

第2部のパネルディスカッションでは秋田県内の5大 学1高専が参加し、各校の男女共同参画の現状と課題が報告されました。実は大学間合同で男女共同参画に係るシンポジウムを開催するのは初めてでした。

今後、休暇を取得しやすい職場のためのシステム作りを進め、男女共同参画を推進していくことを確認して会を終えることができ、実りの多いシンポジウムとなりました。



パネルディスカッションの様子

## 第3回 コンジエリジュ・デスク相談員研修会開催

11月10日(水)、本部管理棟第三会議室において、「基本的な相談の受け方(応用編)」と題して、第3回コンジエリジュ・デスク相談員研修会を開催いたしました。今回は保健管理センター所長の苗村育郎先生を講師としてお招きし、講演していただきました。

男女共同参画推進室のコンジエリジュ・デスクが本格的に始まりましたが、日々の業務の中で抱くいろいろな疑問にお答えしていただきました。

苗村先生が講演の中で「ひとりを大事にしないと、良質な仕事をしたことにならない」とおっしゃっていました。相談を受ける側は常に真摯な態度で相談者に向き合わなければいけないと感じました。

今回の研修会の内容を小冊子にまとめて皆さんにお配りする予定です。上手な保健管理センターの利用でストレスの軽減に役立てたり、自分が相談を受ける際の参考に なるような内容にしたいと思えます。ぜひご活用ください。



上手に利用  
していますか？

## ココニ知恵袋

### 12月23日、24日に コラーゲンの世界を覗いてみませんか？

「不思議体験 親子でサイエンス

～ようこそ！コラーゲンの世界へ～」

日時 12月23日(木・祝) 13:30～15:30

場所 ホテルメトロポリタン秋田 4階ルーチェ



「コラーゲン」という言葉は最近よく聞く機会が多いですよ。

今年度、次世代女性研究者育成イベントとして株式会社ニッピバイオマトリックス研究所長の服部俊治氏をお迎えして、実験を盛り込んだイベントを開催いたします。実は服部氏は通称「もじゃ博士」として、子どもたちに大人気の先生です。

対象は小学生から大人まで。興味のある方も誰でも参加可能です。会場関係で60名ほどの人数制限がありますので、お早めに男女共同参画推進室までお申し込みください。

サイエンスセミナー  
体のなかのコラーゲンの役割  
～コラーゲンが健康に与えること（マウス実験による）～

日時	・平成22年12月24日(金) ・10:00～12:00
場所	秋田大学理学部 細胞生体工学講座セミナー室 (基礎医学研究棟3階) ※参加の方は事前申込みにご協力ください。
講師	・株式会社ニッピバイオマトリックス研究所 所長 服部 俊治 氏 ・秋田大学理学部 研究員



また、12月24日は院生や研究者の方を対象とした「体のなかのコラーゲンの役割～コラーゲン研究からわかること(マンモスを例にとって)～」と題してサイエンスセミナーを開催いたします。服部氏から、より深いコラーゲンの世界のお話を

していただきます。興味のある方はぜひお申し込みの上でご参加ください！

### 妊産婦が利用できる 特別休暇について

妊産婦の特別休暇として、健康診査及び保健指導での休暇が認められています。妊産婦には健康診査から母親学級、自治体で開催する保健指導など休暇を取らざるを得ない場合が多々あります。妊産婦の女性職員であれば、常勤非常勤、フルタイム、パートタイムを問わず取得することができますよ。

母子手帳の写しと一緒に特別休暇簿を所属の総務担当へ提出してくださいね。その他、つわりのひどい時期などに診断書を提出すれば「休憩・休業」の特別休暇を取得することもできます。

年次有給休暇とは別に特別休暇を利用できるので、休暇を上手に使うことで、ストレスをためないようにうに妊娠の時期を過ごしましょう！

(「ココニガイドブック」P6参照)



私も利用しました！

元ココニスタッフ  
川村 瑠理

### 編集後記

秋の訪れとともに、参画室にも別れと新しい出会いがあります。

今までスタッフの一員として活躍していた川村瑠理が出産の準備のために退職し、村井麻衣が新しいスタッフとして加わりました。

今後のイベント情報とともに、新しいスタッフ紹介もしておりますので、ぜひHPにアクセスしてくださいね。(中川)

